



株式会社 **エーアンド・ディ**

AD-5535

デジタルマルチメータ 取扱説明書 保証書付

社名および製品名は商標または登録商標です。

ご注意

1. 本書の内容の一部、または全部の無断転載は禁止されています。
2. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、前項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

ご使用前に

本器を初めてお使いの時は、“電池の交換方法”（11ページ）に従って付属電池（または新品の006P電池）の装着をお願い致します。

安全にお使いいただくために

この機器を操作するときは、いつも下記の点に注意してください。

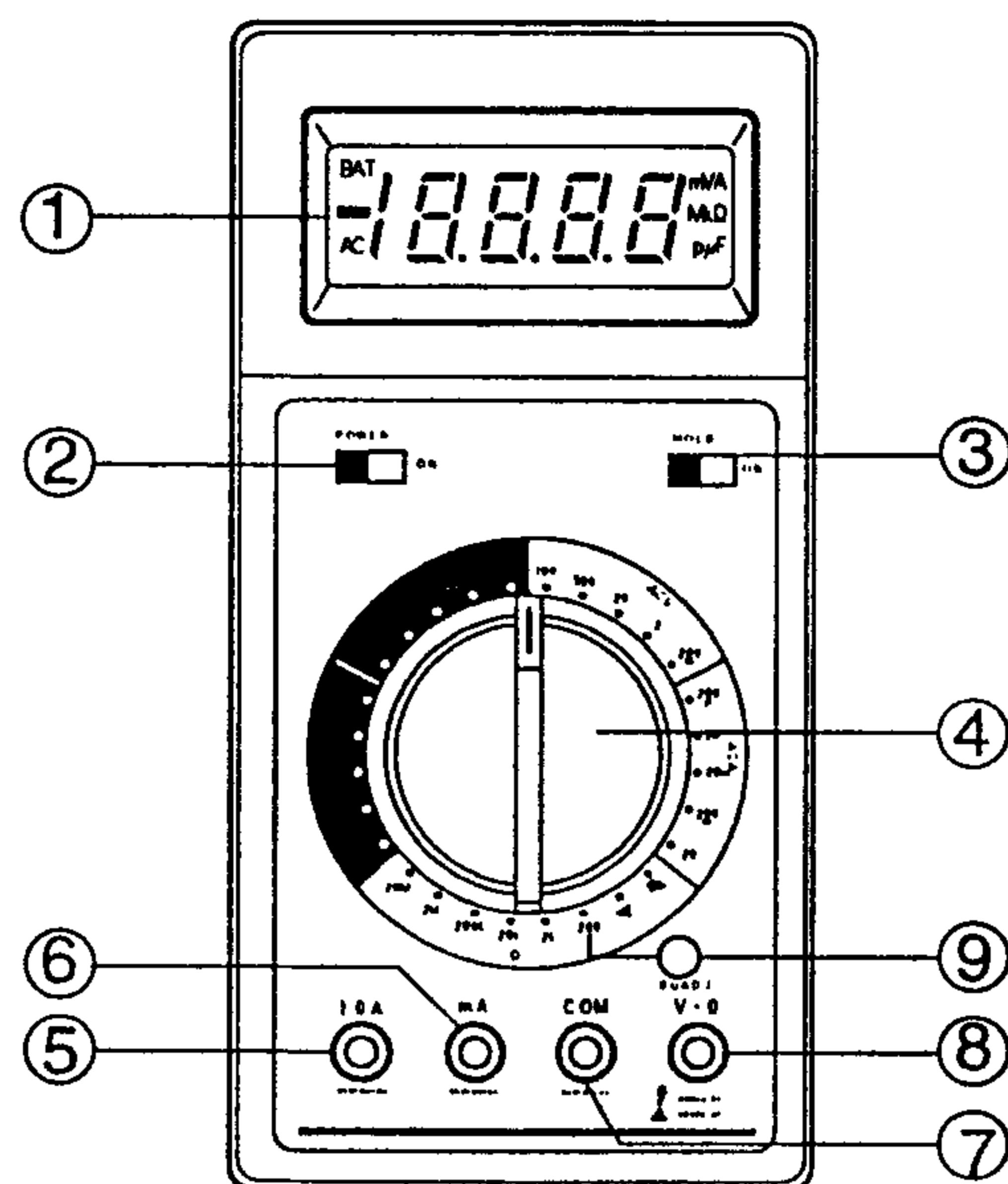
修理 : 修理は、サービスマン以外行わないで下さい。保証の対象外になるばかりか機器を損傷したり火災の原因になります。

機器の異常 : 機器の異常が認められた場合には、速やかに使用をやめ、「故障中」であることを示す貼紙を機器につけるか、あるいは誤って使用されることのない場所に移動して下さい。そのまま使用を続けることは大変危険です。なお修理に関しては、お買い上げいただいた店、または取扱説明書に記載されている最寄りの弊社営業所にお問合せ下さい。

目次

| 項目 | ページ数 |
|----------------|------|
| 各部の名称 | 4 |
| 仕様 | 5 |
| 一般仕様 | 5 |
| 電気的仕様 | 6 |
| 操作方法 | 8 |
| 直流電圧（D C V）の測定 | 8 |
| 交流電圧（A C V）の測定 | 8 |
| 直流電流（D C I）の測定 | 9 |
| 交流電流（A C I）の測定 | 9 |
| 抵抗の測定 | 10 |
| ダイオードチェック | 10 |
| 導通チェック | 10 |
| メンテナンス | 11 |
| 電池の交換方法 | 11 |
| ヒューズの交換方法 | 12 |

各部の名称



- | | |
|---------------|-------------|
| ① 表示部 | ⑥ 「mA」端子 |
| ② 電源スイッチ | ⑦ 「C O M」端子 |
| ③ データホールドスイッチ | ⑧ 「V · Ω」端子 |
| ④ ファンクションスイッチ | ⑨ 0ΩADJツマミ |
| ⑤ 「10A」端子 | |

仕様

一般仕様

表 示：4 1/2桁LCD表示、最大19999カウント
測 定 項 目：DCV、ACV、DCI、ACI、抵抗、ダイオードチェック、導通チェック
極 性 表 示：自動切り換え、負入力のときのみ「-」と表示
過 入 力 表 示：「1」または「-1」と表示
動作温湿度範囲：0°C～40°C、85%RH以下（ただし結露しないこと）
保 存温湿度範囲：-20°C～80°C、85%RH以下（ただし結露しないこと）
電 源：9V (006P) × 1
電 池 寿 命：100時間（マンガン電池）、200時間（アルカリ電池）
ローバッテリイ 表 示：電池電圧が低下したとき、「BAT」と表示
寸 法：92 (W) × 182 (H) × 36 (D) mm
重 量：約400g（電池含む）
標 準 付 属 品：テストリード、ワニ口クリップ、電池 (006P) × 1、ヒューズ (0.2A / 250V)、取扱説明書

電気的仕様

| 機能 | レンジ | 分解能 | 精度 |
|-------|-------|-------|-----------------------------|
| D C V | 200mV | 10uV | $\pm 0.05\%rdg \pm 2dgts$ |
| | 2V | 0.1mV | |
| | 20V | 1mV | |
| | 200V | 10mV | |
| | 1000V | 100mV | $\pm 0.075\%rdg \pm 10dgts$ |

入力インピーダンス：10MΩ

過入力保護：1000VDC/ACpeak

| 機能 | レンジ | 分解能 | 精度(50~450Hz) |
|-------|-------|-------|----------------------------|
| A C V | 200mV | 10uV | $\pm 0.5\%rdg \pm 10dgts$ |
| | 2V | 0.1mV | |
| | 20V | 1mV | |
| | 200V | 10mV | |
| | 750V | 100mV | $\pm 0.75\%rdg \pm 10dgts$ |

過入力保護：1000VDC/ACpeak

| 機能 | レンジ | 分解能 | 精度 | 電圧降下 | |
|-------|-------|-------|--------------------------|--------|--|
| D C I | 200uA | 10nA | $\pm 0.3\%rdg \pm 3dgts$ | 最大0.3V | |
| | 2mA | 0.1uA | | | |
| | 20mA | 1uA | $\pm 0.5\%rdg \pm 3dgts$ | | |
| | 200mA | 10uA | | | |
| | 10A | 1mA | $\pm 1.0\%rdg \pm 3dgts$ | 最大0.7V | |

過入力保護：「mA」端子・・・ヒューズ（0.2A／250V）により保護

「10A」端子・・・保護ヒューズなし（10A測定は15秒以内）

| 機能 | レンジ | 分解能 | 精度(50~450Hz) | 電圧降下 |
|-------|-------|-------|----------------------------|-----------|
| A C I | 200uA | 10nA | $\pm 0.75\%rdg \pm 10dgts$ | 最大0.3VRms |
| | 2mA | 0.1uA | | |
| | 20mA | 1uA | | |
| | 200mA | 10uA | | |
| | 10A | 1mA | $\pm 1\%rdg \pm 10dgts$ | 最大0.7VRms |

過入力保護：「mA」端子・・・ヒューズ（0.2A／250V）により
保護

「10A」端子・・保護ヒューズなし（10A測定は15秒以内）

| 機能 | レンジ | 分解能 | 精度 | 開回路電圧 |
|----|-------|-------|----------------------------|-------|
| 抵抗 | 200Ω | 10mΩ | $\pm 0.2\%rdg \pm 5dgts$ | 0.8V |
| | 2kΩ | 100mΩ | | |
| | 20kΩ | 1Ω | | |
| | 200kΩ | 10Ω | | |
| | 2MΩ | 100Ω | $\pm 0.5\%rdg \pm 10dgts$ | |
| | 20MΩ | 1kΩ | $\pm 0.75\%rdg \pm 10dgts$ | |

過入力保護：250VDC／ACrms

| 機能 | レンジ | 開回路電圧 | 試験電流 |
|---------------|-----|-------|------|
| ダイオード チェック | ★ | 2.8V | 1mA |

過入力保護：250VDC／ACrms

| 機能 | レンジ | 開回路電圧 |
|--------|-----|-------|
| 導通チェック | •)) | 2.8V |

過入力保護：250VDC／ACrms

操作方法

直流電圧（D C V）の測定

1. ファンクションスイッチを、D C Vの最適なレンジに切り換えてください。（測定電圧が分からない場合には、最大レンジに切り換えてください。）
2. 赤のテ스트リードを「V・Ω」端子へ、黒のテ스트リードを「C O M」端子へ接続してください。
3. 電源を入れて、テ스트リードを被測定回路に接続してください。赤と黒のテ스트リード間の直流電圧（D C V）の測定値が表示されます。

警告 感電および機器への損傷を避けるために1 0 0 0 V D C／7 5 0 V A C以上の電圧の測定は行わないでください。また、「C O M」端子には大地アースに対し5 0 0 V D C／A Cを越える電圧をかけないでください。

交流電圧（A C V）の測定

1. ファンクションスイッチを、A C Vの最適なレンジに切り換えてください。（測定電圧が分からない場合には、最大レンジに切り換えてください。）
2. 赤のテ스트リードを「V・Ω」端子へ、黒のテ스트リードを「C O M」端子へ接続してください。
3. 電源を入れて、テ스트リードを被測定回路に接続してください。赤と黒のテ스트リード間の交流電圧（A C V）の測定値が表示されます。

直流電流（D C I）の測定

1. ファンクションスイッチを、D C I の最適なレンジに切り換えてください。（測定電流が分からない場合には、最大レンジに切り換えてください。）
2. 赤のテストリードを 200 mAまでの電流測定の場合は「m A」端子へ、10 Aまでの電流測定の場合には「10 A」端子へ接続し、黒のテストリードを「COM」端子へ接続してください。
3. テストリードを被測定回路に接続して、電源を入れてください。直流電流（D C I）の測定値が表示されます。

警告 電流測定の際には、最大定格を越えないよう、気を付けてください。200 μ Aから200 mAまでの各レンジは、0.2 A / 250 Vのヒューズにより保護されています。10 A レンジは、ヒューズによる保護がないため、絶対に最大定格を越えないようにしてください。

交流電流（A C I）の測定

1. ファンクションスイッチを、A C I の最適なレンジに切り換えてください。（測定電流が分からない場合には、最大レンジに切り換えてください。）
2. 赤のテストリードを 200 mAまでの電流測定の場合は「m A」端子へ、10 Aまでの電流測定の場合には「10 A」端子へ接続し、黒のテストリードを「COM」端子へ接続してください。
3. テストリードを被測定回路に接続して、電源を入れてください。交流電流（A C I）の測定値が表示されます。

保証書

このたびは、デジタルマルチメータをお買い上げいただきまして
ありがとうございます。

この製品が、取扱説明書にもとづく通常のお取扱いにおいて、万
一保証期間内に故障が生じました場合は、保証期間内に限り無償
にて修理・調整をさせていただきます。

品名 エー・アンド・ディ デジタルマルチメータ

型名 AD-5535

お客様

お名前

様

ご住所 □□□-□□

ご購入日 年 月 日

ご購入店 (ご購入店名を必ずご記入ください。)

保証期間 ご購入日より1年間